

と考える 基地と 沖縄

参加
無料

AAAAHHH!

2024

11/30 SAT

19:00 ▶ 20:30 (予定)

(開場 午後6時45分)

〈会場〉札幌エルプラザ
3階ホール
(札幌市北区北8条西3丁目28)

〈定員〉300名(先着順)

会場MAP



札幌駅
北口から
徒歩5分

第一部 まーちゃん(小波津正光さん)の講演 [40分]

第二部 コント集団「お笑い米軍基地」によるコント [40分]

講演内容は裏面をご確認ください >>>

■主催/札幌弁護士会 ■共催/日本弁護士連合会、北海道弁護士会連合会

〈問い合わせ先〉札幌弁護士会 TEL.011-281-2428

コント集団「お笑い米軍基地」と考える基地と沖縄

2022年12月、政府は防衛政策の基本方針を示す「安保3文書」の改訂を閣議決定しました。「台湾有事」などの言葉で危機感がおおられ、防衛力強化の影響を一身に受けているのが現在の沖縄です。不平等な地位協定のもと、戦後から現在まで米軍基地の存在による危険と人権侵害に直面してきました。

まーちゃんこと小波津正光さんは、2004年の沖縄国際大学への米軍ヘリ墜落事故をきっかけに舞台「基地を笑え! お笑い米軍基地」を企画し、公演を重ねてきました。沖縄の置かれた厳しい状況を、生活実感を含めた生の声と秀逸なユーモアで発信し続けています。戦争の経験から何も学ばず、同じ人間同士でありながら対立や分断を繰り返す愚かな人間の姿。その姿を俯瞰し笑い飛ばすことで余裕が生まれ、人間として我に返る、そんな体験を提供してくれるのが「お笑い米軍基地」のコントです。

私たちが再び戦争への道をたどらないよう、ともに「平和」を考え、沖縄の現状を「他人事」ではなく「自分事」として考える絶好の機会です。

まーちゃん(小波津正光さん)

1973年那覇市生まれ。1993年に演芸集団FECに入団し、漫才コンビ「ほってかすー」として活動を始める。沖縄県内で活動した後、東京へ活動拠点を移す。2004年、沖縄国際大学に米軍ヘリが墜落した事故の県外メディアにおける扱われ方が沖縄と大きく違うことに怒りを感じ、理不尽な敵には笑いで闘えとの思いで、舞台「基地を笑え! お笑い米軍基地」を立ち上げる。お笑い米軍基地の企画・脚本・演出・制作総指揮として、毎年6月に新作ツアーを開催している。現在、沖縄県内にて舞台、テレビやラジオ、執筆活動など、多方面で活動中。



YEAH

お笑い米軍基地



沖縄のお笑い芸人が米軍基地問題を笑いに変える! 沖縄の演芸集団FECが手掛ける舞台「お笑い米軍基地」。米軍基地などの社会問題を「お笑い」というメスで斬るそのスタイルは、2005年の初公演以来、幅広い層から絶大な支持を受け、来年2025年で20周年を迎える。DVD「基地を笑え! お笑い米軍基地」vol.1~13、DVD付きムック本を好評販売中!

AAAAHHH!

<平和を守る全国弁護士会アクションの日>